(様式１)

令和　　年　　月　　日

復興庁参事官　殿

令和元年度「新しい東北」交流拡大モデル事業成果発信事業に係る企画競争について、企画提案書を提出します。

提出者）住所

電話番号

会社名

代表者　役職名　氏名　　　　印

作成者）担当部署

氏名

ＦＡＸ

Ｅ-mail

(様式２）

事業内容調書

|  |  |
| --- | --- |
| 令和元年度「新しい東北」交流拡大モデル事業成果発信事業 | 令和元年度 |

１　事業概要

|  |
| --- |
| （１）事業の目的・必要性 |
| 〇本事業の実施により達成しようとする目的を簡潔かつ明確に記述すること。〇本事業の実施にあたっての課題及び重視する点について記述すること。 |
| （２）事業内容 |
| ○以下の業務の実施方法について、それぞれ提案すること。１　効率的・効果的な発信を行うための具体の商品情報の集約・整理① 平成30年度に実施した、「『新しい東北』交流拡大モデル事業普及・展開事業」（広域型及び地域型）において昨年度、平成28・29年度を対象、「『新しい東北』交流拡大モデル事業」の成果の網羅的な情報集約及び専門的見地に基づき評価を行うとともに、その結果を東北等の様々な関係者に活用しやすいよう整理し、普及、展開が図れるようにしたところであるが、同様の整理、普及、展開が図れるような取組を、平成30年度「『新しい東北』交流拡大モデル事業」（「広域型」及び「地域型」）についても同様の取組を実施する。② 整理、普及、展開が図れるようにした、平成28・29・30年度の「『新しい東北』交流拡大モデル事業」の成果を、今年度や令和２年度（2020年度）以降の東北の観光振興に活用できるよう、具体の商品の集大成として整理・統合し、訪日外国人旅行者向けに販売ができるよう、情報発信を行う。③ 情報発信に当たっては、具体の商品の特性を勘案し、ＢtoＢでの販売をするもの、ＢtoＣの販売をするものを整理し、それぞれ効果的な販売が可能な方策を提案し、実施すること。２　今年度モデル事業において１の取組を行う上で必要な今年度事業に係る普及・展開事業への支援① 令和元年度に採択された「『新しい東北』交流拡大モデル事業（普及・展開）」の各モデル事業担当者から積極的に情報収集し、各プロジェクトの進捗状況を把握すること。② 特に、海外でのプロモーションを効率的効果的に行うため、各事業の海外でのプロモーションの実施内容を把握し、複数の事業の成果を重層的に発信することで、より魅力的、効果的な情報発信を実施すること。③ 海外でのプロモーションを複数回提案、実施すること。④ 海外でのプロモーションに加えて、現地旅行会社等へのセールスコールも連携して実施すること。⑤ 上記のほか、プロモーションに付随して発生する事務を処理すること。３　東北の魅力発信、誘客のための情報発信ツールの制作① １の業務を踏まえた上で、東北の魅力発信、誘客のための情報発信ツールを制作すること。② 制作に当たっては、より効果的な情報発信ができるような媒体等を提案すること。③ 令和２年の「2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会」開催時にも活用できるものとすること。④ 制作部数等については、全体の事業費を勘案し、制作可能な部数を提案すること。 |
| （３）実施体制 |
| 〇事業を実施するにあたっての事業主体内での体制、役割分担、他の主体との協力体制などを記述すること（図を用いることも可とする）。〇業務内容ごとの業務従事者の経歴・手持ち業務等、及び配置・役割分担を記述すること。〇そのほか、業務実施に必要な他の関係者、協力者等に関する情報（氏名、略歴の一覧）についても、記述すること。 |

※　表に書ききれない場合は、表の大きさや枚数を適宜変更してかまわない。

※　記述内容について詳細な説明資料がある場合には添付してかまわない。

２　本事業の全体計画

|  |
| --- |
| 〇業務の実施フロー及び令和年３月27日までの業務実施スケジュールについて記述すること。 |

３　本事業に関連するこれまでの取組の状況

|  |
| --- |
| 〇過去５年以内における本事業に類する事業の実績を記述すること。 |

４　情報の適切な取扱いについて

|  |
| --- |
| ○事業実施の際、個人情報を取扱うことが想定されることから、個人情報の適切な取扱いについて具体的な対策を記述すること。 |